別　紙

H30　堅果類（ドングリ）の豊凶調査の概要について

1　堅果類（ドングリ）の着果状況について

秋のクマの主食と考えられるブナ、ミズナラ、コナラの実の豊凶調査の結果、着果状況は、ブナ、ミズナラは並作、コナラは不作となりました。

この結果は、クマが大量出没した年と比較すると良い傾向です。

（大量出没年は H18 年と H22 年であり、着果状況は、ブナ、ミズナラは凶作、コナラは不作でした。）

2　ツキノワグマの出没の可能性について（神通川を境に東側を県東部、西側を県西部）

この結果から、今年は、県東部・西部ともに、H18 年、H22 年のような平野部での大量出没の可能性は低いと考えられます。

ただし、山裾の集落においては、コナラが凶作の地点もあることから、これまでどおり、クマの出没に対する警戒が必要です。

3　森林研究所の樹種別着果状況調査結果（調査時期：ブナ 8 月、ナラ 8 月中下旬）

樹　種	ブ　ナ　（標高 800m 以上に分布）
作　柄	全　県　並作 東部　並作：不作、並作、豊作の箇所がある 西部　並作：凶作から豊作までばらつく
調　査 箇　所	15 箇所、327 個体調査 ・境川、嘉例沢、馬場島、立山桑谷、立山ブナ平、有峰(下部、祐延、峠谷)、大長谷、山の神、 細尾峠、菅沼、ブナオ峠、大門山、医王山
樹　種	ミズナラ　（標高 400～800m に分布）
作　柄	全　県　並作 東部　不作：不作と並作の箇所がある 西部　並作：並作と豊作の箇所がある
調　査 箇　所	16 箇所、369 個体調査 ・境川、嘉例沢、平沢、馬場島、芦峅寺、 有峰(猪根、西岸、峠谷、東谷)、桧峠、牛岳、大長谷、山の神、細尾峠、西赤尾、医王山
樹　種	コ　ナ　ラ　（標高 400m 以下に分布）
作　柄	全　県　不作 東部　不作：凶作、不作、並作の箇所がある 西部　並作：不作と並作の箇所がある
調　査 箇　所	10 箇所、222 個体調査 ・三峯、魚津、東福寺野、吉峰、猿倉、頼成、 閑乗寺、医王山、倶利伽羅、五位

※作柄は豊作、並作、不作、凶作の４段階区分（健全堅果密度と着果指数に基づく）